

ちば産学官連携プラットフォーム
2025年度 第6回 共同 FD・SD 研修会 実施報告書

1. 実施日時

2025年9月19日(金) 11時00分～12時00分

2. 開催形式

Zoom を利用したオンライン開催

3. テーマ

学修者本位の教育への転換に向けた学修成果の可視化に関する取り組みと課題

4. 参加人数(内訳)

23名

(淑徳大学:2名、敬愛大学・敬愛短期大学:1名、千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部:5名、神田外語大学:2名、植草学園大学・植草学園短期大学:1名、千葉明德短期大学:1名、帝京平成大学:8名、放送大学:1名、東京情報大学:1名、その他:1名)

5. 講師

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部准教授 庄司 一也 氏

(司会進行 帝京平成大学総務課 小林 勇登氏)

6. 研修内容(実施内容)

2018 年に公表された「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン答申」および 2025 年に公表された「我が国の「知の総和」向上の未来像」では学修者本位の教育の実現に向けて教学マネジメントの確立が求められている。

今回の研修では、帝京平成大学における全学的な共学マネジメント体制や学修成果可視化への取組等、学修者本位の教育への転換に向けた取り組みの具体的な事例を健康医療スポーツ学部医療スポーツ学科の取組として紹介し、課題の共有や教学マネジメントのあり方について考える機会とした。

講演後には、参加者による質疑応答が行われ、理解を深める機会となった。

以上